

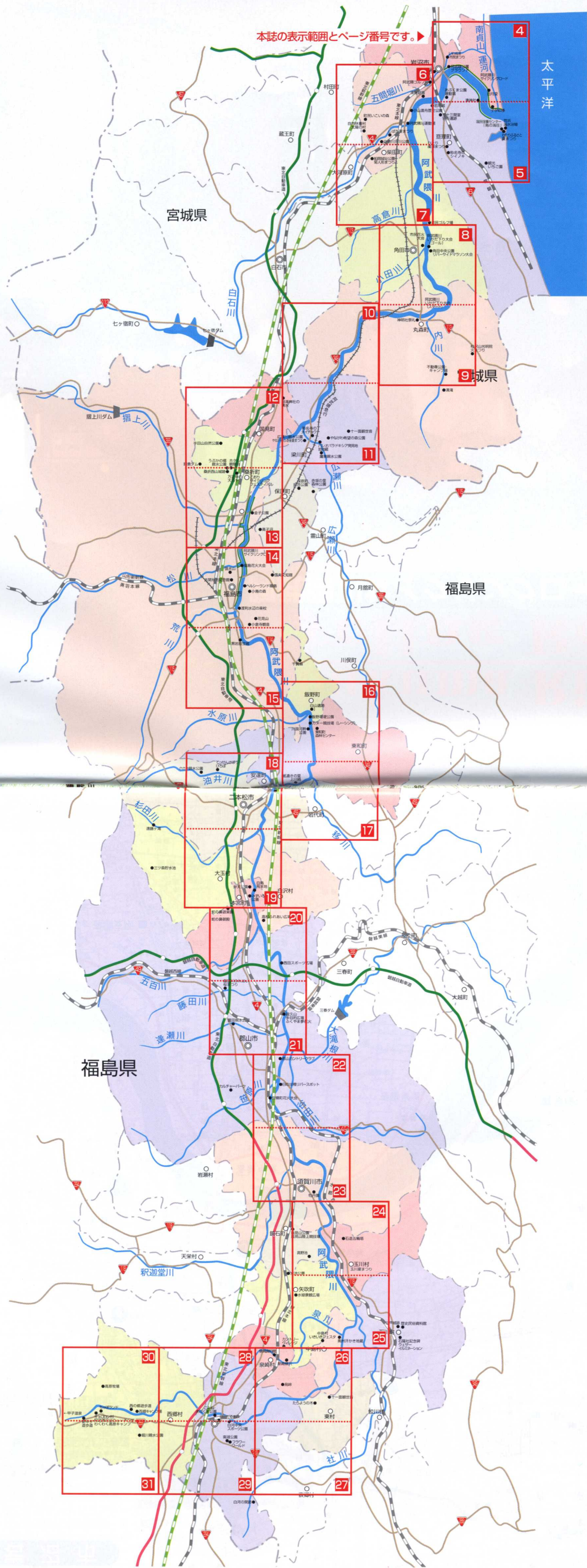


Abukuma River Cycling Road Map

阿武隈川サイクリングロードマップ 2001



あぶたん



はじめに

阿武隈川サイクリングルートマップ 刊行にあたって

阿武隈川は、福島・栃木両県にまたがる那須連邦の旭岳(1835m)に源を発し、福島県の中通り地方、宮城県の一部を流下後、仙台湾に注ぐ延長239km(全国6位、東北2位)の大河であり、その流域には、140万人の人たちが暮らしています。

阿武隈川は、古くから流域の人たちに多くの恵みを与え、私たちの生活と深く結びついてきました。

「母なる川 阿武隈川」を共通の財産として、より良い河川環境を次の世代に引き継いでいくために、沿川の29市町村が一体となり様々な事業に取り組んでいます。

そのひとつとして、阿武隈川を軸に、多くの人たちにその地域の良さや特性などを身近に感じてもらうため、上流から下流までサイクリングロードで繋いでみました。

全線自転車専用道路として整備してあるわけではなく、一般道との併用コースではありますが、のんびりと安全に自転車を走らせながら、阿武隈川の風景やその土地の風土、歴史に触れて、新しい発見をしてみたいはいかがでしょうか。

この阿武隈川サイクリングロードマップをご活用いただき、川(自然)の素晴らしさと大切さを実感し、流域の「人」と「文化」の交流が一層深まっていくことを期待しております。

阿武隈川サミット実行委員会

このマップのご利用にあたり

- この阿武隈川サイクリングロードは、一部専用道を除きほとんどが一般道です。車には十分注意してください。
- トイレ、水飲場は、マップに表記してある役所、公民館等の公共施設をご利用ください。

快適なサイクリングのために

- 無理のないプランを立てましょう。家族やグループで出かけるときは、一番体力の弱い人を基準にプランを立てましょう。8~10km走るのに約1時間が目安です。
- 持ち物は軽量、コンパクトにまとめましょう。
- 休憩は40分~1時間に1回、5~10分が目安です。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。



Enjoy Cycling!

岩沼市



4 竹駒神社

日本三稲荷のひとつに数えられ、年間190万人の参詣者で賑わいます。承和9年(842)小倉百人一首で有名な参議小野篁卿が陸奥守として着任した際、奥州鎮護を祈願して創建。広い境内にたたずまば、壮麗な向唐門、江戸時代の秀作とたわれる二層の随身門などを仰ぐことができます。

■お問い合わせ先
TEL.0223-22-2101

3 阿武隈クラブハウス

1年を通して、無料で貸し自転車を利用できます。

■貸出台数・25台
■お問い合わせ先
岩沼市総合体育館
TEL.0223-24-4831

2 湊神社

坂上村麻呂が蝦夷征伐から凱旋の折、河口に無事着いたお礼に建てたと伝えられています。地元では「ほうき明神」と呼ばれ、海上安全、安全の神様と崇められており、境内には大木の根元に椿が宿り、その大木を抱くと子が授かるといわれている「子孕椿」があります。

■お問い合わせ先
岩沼市商工観光課
TEL.0223-22-1111

1 河口付近

悠々と流れる阿武隈川と白波の立つ太平洋。この辺りは釣りのメッカとして知られ、大物を狙う太公望たちの姿が絶えません。また、川面で遊ぶ水鳥や、四季ごとに飛来する渡り鳥に会えるかもしれません。河口は川の水量や季節によってその姿を変えています。

■お問い合わせ先
岩沼市商工観光課
TEL.0223-22-1111

2 荒浜海水浴場

遠浅で雄大な海岸線を誇る荒浜海岸。ファミリーでの海水浴はもちろんのこと、サーフィン、ボードセーリングと楽しみ方はいろいろ。

■お問い合わせ先
巨理町商工水産観光課
巨理町観光協会
TEL.0223-34-1111

1 鳥の海

鳥の海周辺は、春の潮干狩り、夏のマリンスポーツ、そして年間を通してのフィッシング、バードウォッチングと、一年中、ファミリーで自然に親しめるレクリエーションゾーンです。

■お問い合わせ先
巨理町商工水産観光課
巨理町観光協会
TEL.0223-34-1111

巨理町



3 悠里館

悠里館は、郷土資料館、図書館、AVシアターなどの施設を備えた、巨理文化の発信基地です。郷土資料館では、巨理の歴史の移り変りと、多くの資料によって、先人の生活や用具、習慣などを学ぶことができます。AVシアターは150名収容の最新映像・音響システムを備えた本格的視聴覚ホールです。

■お問い合わせ先
郷土資料館
TEL.0223-34-8701

